

# 「少年事件」

2011年11月6日(日)・12日(土)

## 受講資格

- ①これから、子どもや家族の現場に関わろうと考えている方。②現在、子どもや家族に関する現場で活動をしている方。  
③当協会のユースワーカー・ケアワーカーに登録いただいている方。④第1期2期上級講座および総合講座修了生の方。

2011年11月6日(日) 12:30~15:00

## 「発達障がいと少年事件の関係」

高岡 健 (児童精神科医)



2011年11月6日(日) 15:30~18:00

## 「少年事件を起こした子どもに関わること」

芹沢 俊介 (社会評論家)

2011年11月12日(土) 12:30~15:00

## 「『ぴあすぽ』～少年非行の背景を考える～」

寺出 壽美子 (ソーシャルワーカー)



2011年11月12日(土) 15:30~18:00

## 「少年法と少年事件の手続き」

相川 裕 (弁護士)

## ＜お申し込み方法など＞

受講料：無料

カリキュラム：1つのテーマにつき、講義100分+質疑応答など40分

定員：先着50名

お申し込み：申込用紙をお持ちでない方は、電話かメールでご連絡ください。申込用紙をお送りいたします。当協会のHPからダウンロードすることも可能です。郵便、FAX、メールなどで事務局宛にご送付ください。申込書を事務局にて確認させていただいた時点で、受付完了となります。定員の50名を超えてしまった場合のみ、到着後3日以内を目安にこちらからご連絡いたします。

※諸事情により、講師・内容等が変更になる場合もございます。その場合、HPにてお知らせいたします。

※一人でも多くの方に受講していただきたいため、受講をキャンセルなさる方はお早目にご連絡ください。

会場： 6日(日) 北沢タウンホール3階 ミーティングルーム (小田急線「下北沢」駅下車。徒歩4分)

12日(土) 成城ホール4階 集会室E (小田急線「成城学園前」駅下車。徒歩3分)

※2日間で会場が異なりますので、ご注意ください。裏面に地図がございます。

# ソーシャルワーク講座・第4期

## 「少年事件」

ソーシャルワークとは、何かを改善するために働きかけることではありません。大切なことは、強制的で教導的なことはしない、善意であったとしても専門的になりすぎた関わり『お節介』をしないことです。1対1の人間同士として一緒に伴走をしていく『見守る』というスタンスが求められます。それと同時に、登校拒否、ひきこもり、家庭内暴力、虐待、少年非行などの事象を、移り変わる社会の中で、私たち一人ひとりがどのように捉え、考えていくかがソーシャルワークには欠かせません。

この講座では、私たちが子どもや家族に関わることを学び考えます。おそらく、自分の価値観の柔軟性を問われることになるでしょう。そして、ひきこもり、虐待、非行、精神疾患等をどのように把握していくことが必要なのかを皆で学んでいきます。これから子どもや家族に関わろうとしている若い方や、すでに現場で活動されている皆様方のご参加をお待ちいたしております。

### 当協会のソーシャルワーク事業

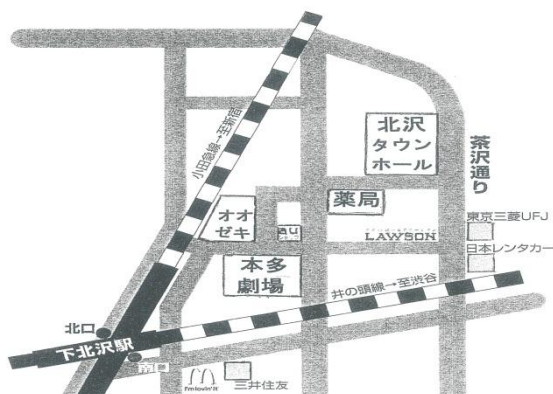
- 「ユースワーカー」派遣：登校拒否やひきこもり、発達障がい等の子どもに寄り添う派遣事業です。
- 「ケアワーカー」派遣：養育困難家庭やひとり親家庭での育児・家事のサポートをすることにより、親と子を支える派遣事業です。
- 「ぴあすぽ」事業：就学・就労・生活の自立等のサポートをすることにより、非行からの立ち直りを支える事業です。

※ 上記のソーシャルワークの現場をご用意しております。現在も、多くの学生さんや主婦、社会人の方に、ご活躍いただいております。講座後、興味のある方は、ぜひワーカー活動にお申込みください。

### 【会場のご案内】

◎6日の会場↓

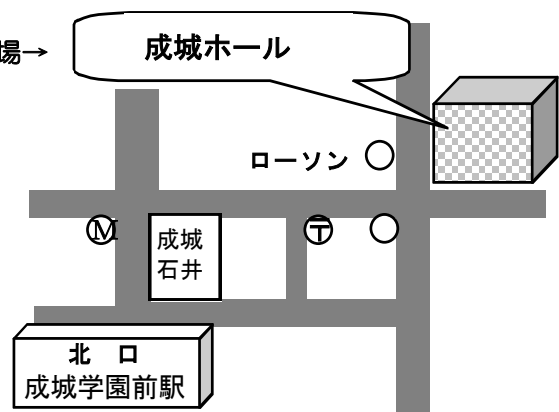
#### 交通アクセス



北沢タウンホール3階 ミーティングルーム

(小田急線「下北沢」駅下車。南口から徒歩4分)

◎12日の会場→



成城ホール4階 集会室 E

(小田急線「成城学園前」駅下車。北口から徒歩3分)

お問合せは…

NPO法人 日本子どもソーシャルワーク協会 事務局

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-29-12

TEL:03-5727-2133 FAX:03-3416-6994

E-mail:kodomo-sw@jcs.jp <http://www.jcs.jp/>